



5回	がんの診断：腫瘍マーカー、CT、PET、次世代の診断方法とメカニズム：脇坂 浩之									
6回	がんの治療：化学療法、分子標的治療の現状と最新の研究成果と今後、エビデンスレベル：脇坂 浩之									
7回	がんの治療：外科的治療、放射線治療の変遷と今後、有害事象に対する研究成果：脇坂 浩之									
8回	がんの救急：oncologic emergencyの原理と症状および対応、ペイン：脇坂 浩之									
9回	妊娠合併症：妊娠高血圧症候群等妊娠合併症の原理と最新研究：草薙 康城									
10回	子宮内膜症：子宮内膜症の発生に関する最新研究：草薙 康城									
11回	子宮内膜症：子宮内膜症の診断治療に関する最新研究とエビデンス：草薙 康城									
12回	子宮頸がん：子宮頸がんの発生と制御に関する最新研究：草薙 康城									
13回	子宮頸がん：子宮頸がんの予防および治療に関する最新研究とエビデンス：草薙 康城									
14回	生殖補助医療：高度生殖補助医療（1）：草薙 康城									
15回	生殖補助医療：高度生殖補助医療（2）：草薙 康城									
16回										
17回										
18回										
19回										
20回										
21回										
22回										
23回										
24回										
25回										
26回										
27回										
28回										
29回										
30回										
成績評価方法及び基準										
成績はレポートで100%評価する。レポートは100点満点とし合計60点以上を合格とする（脇坂担当分野50点、草薙担当分野50点）。										
教科書	特になし									
参考図書等	参考図書 がん治療認定医教育セミナーテキスト：日本がん治療認定医機構教育委員会 文献は主として欧文文献を用いる。									
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）										
毎回、課題に関するプレゼンテーションの準備が必要										
関連科目										
前科目										
後科目	M312	病理細胞診検査学特	M313	病理細胞診検査学演	M318	病態情報解析特論	M319	病態情報解析演習		
実務家教員										
備考	毎回自己学習課題があります。その課題をまとめて授業に出席してください。									